



10月7日、第29代の同朋婦人会（平成30年〜令和元年・沓名育子会長）会員が本堂に集まり、同期だった故・兵藤幸子さんの追悼会が営まれました。夫の正治さんも列席されました。

幸子さんは三役を勤め、明るく快活なムードメーカーとして会を引っ張って下さいました。時は本堂建設事業の真つ只中。仮本堂である同朋会館ですべての行事をこなし、平成31年3月には御遠忌法要。婦人会の仕事の他にも「スペシャル合唱団」や「しんらん音頭」にも積極的に参加され、八面六臂の活躍でした。その年の7月には京都・東本願寺で一泊二日の奉仕団研修があり、帰敬式を受式。親鸞聖人の御前でご自分の法名を授かった時の満面の笑みが脳裏に焼きついています。

ところがその後、体調が急変。脾臓癌が見つかり入院。10月5日には帰らぬ人となってしまいました。満63才でした。

ご家族、特に夫・正治さんのご心痛は察するに余りあるほどでした。葬儀の手配も準備も何も手につかず、喪主も息子さんに任せて悲嘆に暮れておられました。

通夜・葬儀は新本堂で行われました。現職の同朋婦人会役員であること、そして何より幸子さんの人柄とおつき合いの広さから、連日なんと140人を超える方がお参りに来てくれました。

ずの人から「幸子さんの旦那さんですよね」と話し掛けられたり、「正信偈を学ぶ会」に入って毎月法話会やお寺の行事に参加されたり、幸子さんの遺言「人とのつき合いを大事に」を実践して来られました。残される夫に「家に籠もってないで、どんなことでも誘われたら出掛けていくように」と願われた妻の遺志とともに歩んでおられます。

通夜・葬儀は 人生の縮図

住職 樋口祐慈

みんなが妻のために泣いてくれて、自分たちを思い励ましてくれたことで正治さんは顔を上げられました。「妻はこんなにたくさんの人と繋がった豊かな人生を送っていたのだ」そして「自分もすっかりしなくては」と。葬儀後の喪主挨拶のあと、自らマイクの前立って予定になかった御礼の言葉を述べられました。

その後も、境内墓地で見ず知ら

ります。その方々から故人を語ってもらえる最後の貴重な場なのです。

通夜・葬儀で周りから「あんたの親父はね」と今まで聞いたことのない父親の話をさんざん聞かされて「初めての親父にいつぱい出遇えました」と泣かれた喪主がおられました。別れの儀式は、出遇いと再出発の場であることを知っていたのだと思います。

通夜・葬儀は故人との「出遇いの場」なのです。参列される方は亡き人の人生を語る証人なので、会場は人生の縮図となります。



第29代同朋婦人会の皆さん 中央左が正治さん



東本願寺で帰敬式受式 前列右から3番目が幸子さん



行事写真報告
7月から
10月まで



お盆諸行事 13~15日お盆特別申し経 15日戦没者追弔会非戦の誓い法要・初盆会 16日孟蘭 (うら)盆会・境内墓地萬燈会・お焚き上げ・南本郷墓地萬燈会・向畑墓地萬燈会



8月23日 今年も一日のみ開催。お勤めと仏さまのお話、ゲームと清掃奉仕、メインは「夏の絵手紙」に挑戦！36年目の夏も元気な歓声が集いました。

児童夏の集い



ご指導は近藤文子先生〈右端〉



敬老報徳会

9月13日「敬老の日」にお寺として何かお役に立てないかとして始めた法話会。和泉きらめきクラブ共催。願われ護られ生きてこられた事実 hands to be joined.



ご法話は堀田 護 師



受付



沓名航一 会長
あいさつ

秋季彼岸会・永代祠堂法要 9月22・23日 お抹茶接待が復活。お斎(とき)が持ち帰り以外、暑さに負けずすべて通常通りの開催。



おはぎ作り
恵信尼会Ⅱ



第31代同朋婦人会



おはぎ作り
恵信尼会Ⅰ



お抹茶接待



持ち帰り
お斎弁当



乾文雄師



合唱団



平田聖子師



7月16日 沓名喜代治さん（3番組在住・安城市議会議員）が母・あきゑさんの百寿（ももじゅ）祝いをお寺で勤めたいと希望され、家族・親族・沓名一統の方々が集った賑やかな法事が開催されました。読経・焼香・正信偈の後、祝辞・花束贈呈・ご本人からの御礼の言葉と続いて、和気あいあいの豊かな笑顔と歓談の時間が過ぎてゆきました。

仏事としての百歳祝い



子ども日曜学校・芋掘り

10月15日 春に植えた紅あずまを収穫。今年は少し小ぶりでしたが、約200kgの大地の恵みに歓声が上がりました。



本龍寺通信 《番外編⑨》

和泉の本龍寺

検索

～ハツとしたとき出るエッセイ～



坊守のひとりごと



愛知県安城市和泉町中本郷41

2023年9月4日号

「きみがいるから」 作詞・作曲：谷山浩子

♪血管 ありがと いつもそばにいてくれて
 ♪いろんなものを 運んでくれて
 ♪内臓 ありがと いつもそばにいてくれて
 ♪ずっと眠らず 働いてくれて



入院中の義母のお見舞いから帰る車中、NHK「みんなのうた」からこの歌は流れてきました。思わず義母のことを思って涙が出ました。車を停めて続きを聴きました。

♪きみがいるから わたし今日も生きてる

※イラストは「みんなのうた」より

♪無口な優しさに守られて

義母は2年前の7月、廊下で転んで大腿骨を骨折。手術、リハビリで3ヶ月入院。義母にとって80代後半での新しい人生の始まりでした。退院後は介護認定を頂いたお陰で、リハビリを目的にデイサービスで週2回通所。最初は馴染めなかったものの、少しずつ慣れて生活の張りができ、「今日はこんなことがあった、あんなことがあった」と楽しそうに報告してくれるようになりました。義母はお寺以外の社会生活をほとんど持たなかったため、新しい世界の始まりだと思えて家族ともども喜んでいました。

リハビリも順調に進んで以前よりも健康的な生活と思っていた矢先、原因不明の腹痛と出血があって大腸がんが見つかり、人工肛門の生活に。2度目の大腿骨骨折も重なって、義母は「私がこんな風になってしまって情けない」「面倒かけて申し訳ない」ということを度々口にするようになりました。私は、「この袋のお陰で安心して、お腹の痛みなく生活できるんだから、感謝しかないですよ」と、まるで親子が逆転してしまったような関係性になりました。

一方、90過ぎてもバスに乗って買い物に行くような元気な実母（東京都立川市）が先日、自宅玄関で転んで右肩と肋骨4本を骨折。入院しているうちに見る見る弱くなって、「あの母が…」と娘である私の方が意気消沈しています。

ふたりの母が「老い」の事実を見せて、人生集大成の大事を身をもって教えてくれています。どちらの母も、人生が完全燃焼できるよう精一杯サポートさせて頂きたいと強く思っています。

♪生まれたときからずっと 一緒にいたね
 ♪一緒に遊んで一緒に泣いて
 ♪陽射しのきらめく 野原を
 ♪きみと歩くシアワセ
 ♪きみがいるから わたし今日も生きてる
 ♪これからも笑って 生きていくよ

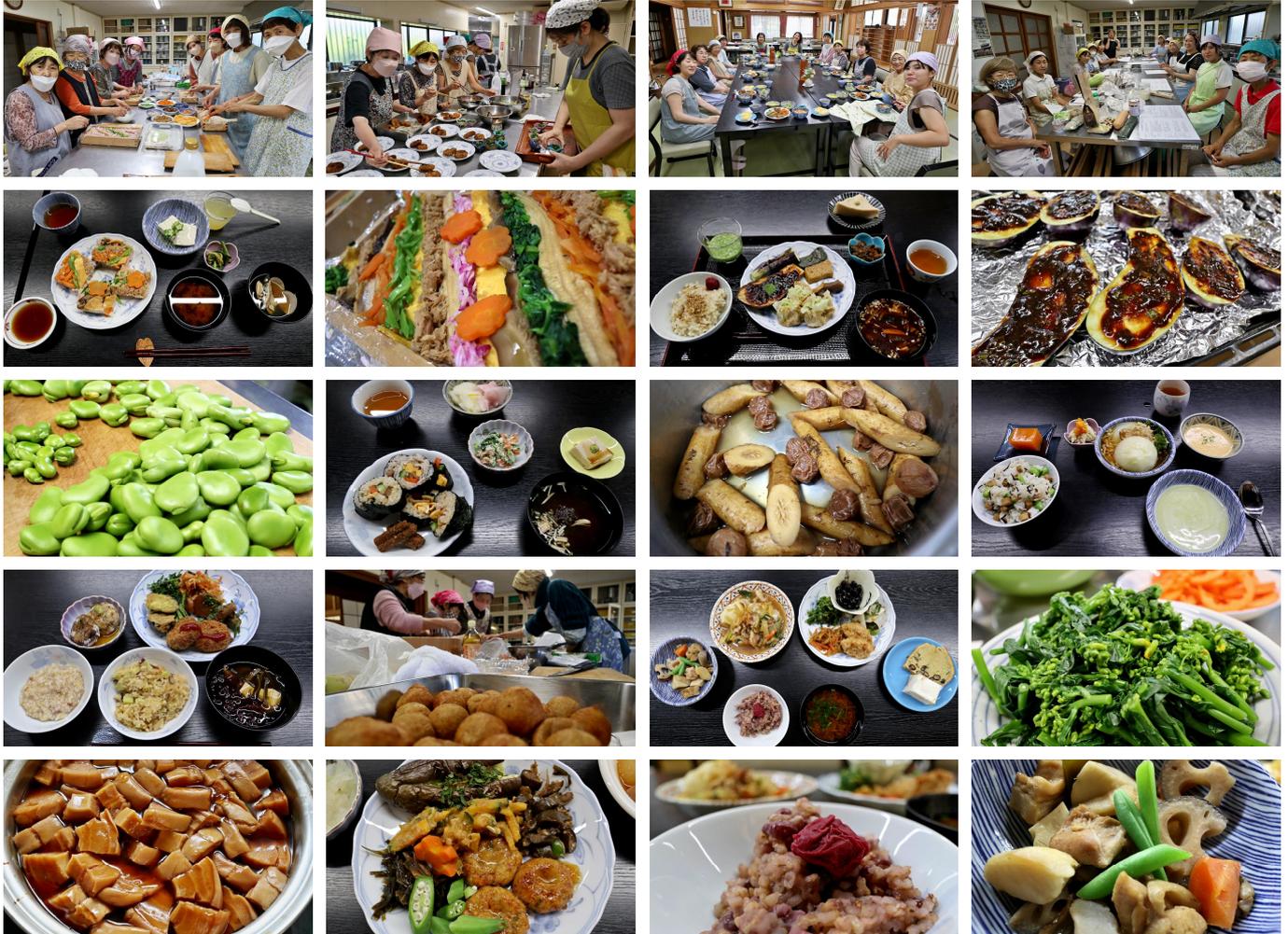
坊守 樋口頼子



© NHK / 竹内真人

健康料理教室

季節野菜と天然素材の手作り料理は健全な体を作り、情緒ややる気を育みます。手抜きは簡単。勉強の仕直しをしないと継続できません。美味しく楽しく心を込めて。毎月開催です。



料理チェックの言葉「孫は優しいわ」～ ま=豆類、ご=胡麻、は=発酵食品、や=野菜、さ=魚類、し=椎茸=キノコ類、い=芋類、わ=ワカメ=海藻類 ～ が入っているか確認しながら料理しています

報恩講2023講師紹介

堀田 護 師

昭和19年、岡崎市阿弥陀寺生まれ。小学4年時に土呂本宗寺入寺。大谷大学卒業。三河別院列座役一臈を27年間奉職。前全国准堂会会長。岡崎市福岡町本宗寺前任職。

本多雅人 師

昭和35年、東京都生まれ。中央大学文学部卒業。元高等学校教諭。元親鸞仏教センター研究員。東本願寺同朋会館教導。東京都葛飾区蓮光寺住職。

藤原千佳子 師

三重県桑名市生まれ。石川県能美郡浄秀寺前坊守。「加賀の三羽鳥」といわれた義祖父の藤原鉄乗師に教えを受ける。著書『慈光はるかに』他。

鷹巢 純 師

昭和40年、岡崎市生まれ。名古屋大学文学部卒業。同大学院文学研究科博士課程修了。愛知教育大学教授。中世(鎌倉・室町時代)にえがかれた地獄絵を分析し、その時代の世界観人間観を探究する地獄絵研究者。今回は、拙寺に伝わる江戸時代の『九相図』の絵解きをして下さいます。

比叡山延暦寺「行と教学の霊峰」

7日(木)初夜勤行の時に上映
日本の仏教や歴史に大きな影響を与え続け、親鸞聖人も修行をされた開宗1200年の延暦寺を1年に渡り記録したハイビジョン影像。延暦寺の行事や修行僧の日々の暮らし、国宝や重要文化財などの美術品や仏教建築などを紹介。

報恩講2023のご案内

令和5年12月7日(木)～10日(日)

12月	時刻	勤行名	法話等	お斎 = 食事
7日(木)	13:30	初 逮 夜	堀田 護 師	
	19:00	初 夜 勤 行	御 伝 鈔 「比叡山延暦寺」	
8日(金)	9:30	初 日 中	本 多 雅 人 師	持ち帰り弁当
	13:30	中 逮 夜		持ち帰り弁当
	19:00	音 楽 法 要	法灯継承の儀 民謡コンサート「竹友会」	
9日(土)	9:30	中 日 中	藤原千佳子師	持ち帰り弁当
	13:30	大 逮 夜		持ち帰り弁当
	17:00	子ども報恩講	副 住 職 子どもジャズコンサート	持ち帰り おにぎり他
10日(日)	9:30	結願日中(楽)	鷹 巢 純 師	持ち帰り弁当

があと
お届け致します。第78号を
お届け致します。第78号を
お届け致します。第78号を

銘じたいです。〈頼〉

◆同朋会館の受付でお斎券をお受け取り下さい ◆コロナ禍対策としてお斎はすべてお弁当仕立て基本的にお持ち帰りを頂きます ◆お弁当の内容は拙寺特製精進料理です ◆勤行は参詣者全員にご参加頂くため『本龍寺報恩講大谷派声明集』の販売と貸出しをします ◆ご講師の紹介は7ページをご覧ください ◆マスク着用は任意です ◆会場消毒・非三密・換気などは引き続き徹底致します